



4年 いのかしららのわき水

⑥情報の収集

⑦整理・分析

①課題設定

- いのかしらには養鱒場がいくつもああるね。
- 井之頭小にも川が流れていて、ワサビを毎年収穫しているよ。

いのかしらでワサビやニジマスが育てられているのはなぜだろう。

- いのかしらには水がたくさん流れているけど、ワサビやニジマスと関係してるんじゃないかな。



【見通しをもつための振り返り】
ニジマスとわき水はたくさんのつながりがあり、わき水の力があってニジマスやワサビが美味しくなることがわかりました。さらに、わき水について調べてみたいです。

④まとめ・表現

ワサビやニジマスについて分かったことをまとめよう。

- いのかしらには、1年中水温が変わらないわき水があるからワサビやニジマスが育つんだね。
- いのかしらのわき水がワサビやニジマスを育てていることがわかったよ。わき水はどんな水なのだろう？

国語 新聞を作ろう

②情報の収集

③整理・分析

杵塚さん(ワサビ栽培)や富士養鱒場(ニジマス)へ見学に行って聞いてみよう。

- ワサビは、富士山から湧いているミネラル分を含むわき水だけを栄養に育つみたいだよ。
- ワサビやニジマスを育てるには、きれいで冷たい水が必要だよ。
- 富士養鱒場では、ニジマスが好きなわき水が、1日に5万トン(25mプール100個分)も湧いているんだね。
- 富士養鱒場では、ニジマスに1日10kgも餌をあげているんだね。

国語 メモのとり方を工夫して聞こう



【学びを客観的にとらえ、理解を図るための振り返り】
いのかしらは、水の豊かなすてきな場所だということがわかったのでわき水を守ることでののかしらのワサビやニジマスを守っていききたいと思いました。いのかしらの魅力を守っていくために、多くの人に学んだことを伝えていきたいです。

⑤課題設定

ワサビやニジマスを育てているわき水はどんな水なのだろう。

- いのかしらのわき水は、どんなことに使われてきたんだらう。
- いのかしらのわき水は、どのように湧いてくるんだらう。

⑧まとめ・表現

いのかしらのわき水を守るためには何ができるのだろう。

- わき水の魅力について、学習発表会で伝えよう。
- アンケートをとって、みんなのわき水への意識を調べてみよう。
- わき水を守るためには、川をきれいにする活動が必要だよ。
- いのかしらを流れる川をきれいに保つために、ポスターを作ってゴミを捨てない呼び掛けをしよう。

国語 調べてわかったことを発表しよう

【教師の価値付け】

- 湧水池、ワサビ田、養鱒場、水車跡等を実際に見学したり、それらに係わる地域の方々から実際に話を聞いたりしたことをもとに、課題追究をすることができました。また、学びをもとに今後、追究したいことや、自分の生活とのつながりを考えることができました。

いのかしらを流れるわき水について中澤先生に聞いてみよう。

- 富士山は2層構造(新富士と古富士)になっていて、水がしみこむ新富士部分に雨や雪が一度しみこんでから、水を通さない古富士の部分を水が流れて湧いてくるんだね。
- 猪之頭地区にはわき水が湧いている場所がいくつもああるよ。そのわき水を昔から、生活用水として利用しているんだね。

理科 地面を流れる水のゆくえ

いのかしらの水の使われ方について区長さんに聞いてみよう。

- いのかしらには昔、水車が20カ所もあって、脱穀や水引や材木の切断などの動力になっていたんだね。
- 井之頭小の体育館横にも水車があったんだね。

社会 水はどこから

